

目 次

I 概 要

1. 機 構	1
2. 職員ならびに事務分担	2
3. 業務内容	4
4. 予算, 決算額調	6

II 業 務 実 績

1. 所外活動	9
A 衛生教育	9
B 学会発表・他誌掲載	9
C 共同事業	10
2. 試験検査	11
A 一般依頼検査	11
1) 総 括	11
2) 実 績	12
B 行政依頼検査	15

III 調 査 研 究

1. 細 菌 科	25
2. ウィルス科	26
3. 食品衛生科	28
4. 衛生化学科	28
5. 環境衛生科	31
6. 成人病科	31
7. 母子衛生科	33
8. 栄 養 科	34

IV 資 料 ・ 報 文

微 生 物 部

(細 菌 科)

1. 県内住民のA群溶連菌に対するT凝集素保有状況について(第3報)	39
2. 百日咳患者の血清学的検査と県内住民の百日咳凝集素保有状況について(第4報)	45
3. A群溶連菌の薬剤感受性試験成績について(第2報)	49
4. サルモネラ菌の生活環境汚染に関する調査(第4報)	53
5. 県内住民のジフテリア抗毒素保有状況について(第3報)	57
(ウィルス科)	
6. 1977~1978年における「かも」からのA型インフルエンザウィルスの分離成績について(第2報)	59
7. 1978年秋田県で流行した手足口病(HFMD)の病原診断成績と血清疫学的研究	65
8. 1979年前期の県内におけるA(H ₁ N ₁)型インフルエンザの流行について	71
9. 下痢症に関するウィルス学的研究(第2報)	77
10. 単一患者血清による感染症の血清学的病原診断に関する研究(第一報)	83
11. 1978年度における感染症定点観測成績	91
12. 昭和53年度インフルエンザ流行予測調査成績について	99

13. 昭和53年度ポリオ流行予測調査成績について……………	103
14. 昭和53年度秋田県内における日本脳炎流行予測調査結果について……………	109
15. 昭和53年の麻疹流行予測調査成績について……………	111

理 化 学 部

(食品衛生科)

16. 秋田県沿岸産および県外産魚介類の水銀調査について……………	113
17. 有害物質を含有する家庭用品の検査(第3報)市販衣料品中のホルムアルデヒド含量について……………	117
18. 有害物質を含有する家庭用品の検査(第4報)市販衣料品中のディルドリン含量について……………	121
19. 秋田県民の頭髮中水銀量について……………	123
20. 秋田県における硝酸塩摂取量と尿中排泄量に関する調査……………	125

(衛生化学科)

21. 秋田県における放射能調査について(昭和53年度)……………	127
22. 温泉水の飲用の安全に関する調査(大湯温泉郷)……………	133

(環境衛生科)

23. 県内の小規模水道の水質について……………	137
24. 横手盆地の地下水のマンガンについて……………	141
25. 重金属汚染の環境医学的調査研究(第9報)―血液, 尿, 食事時の重金属測定結果―……………	149
26. 重金属汚染の環境医学的調査研究(第10報)―Cd摂取量等と尿の生化学的検査成績について―……………	157

生 活 科 学 部

(成人病科)

27. 秋田農村における環境変化と循環器疾患ならびに検診成績(第6報)―2集団の脳卒中発症率の比較と循環器検診成績について―……………	163
28. 秋田農村男子住民におけるブドウ糖負荷試験成績について……………	167

(母子衛生科)

29. 秋田県における1才6カ月児健診の地域化に関する研究 その2 昭和53年パイロット町村健診状況……………	169
30. 秋田県における1才6カ月児健診の地域化に関する研究 その3 アンケートからみた市町村の対応状況……………	177
31. 乳幼児健診におけるアンケート併用の効果 その5 1才6カ月児健診アンケートのまとめ……………	181
32. 秋田県における先天代謝異常スクリーニング実施状況……………	187

(栄 養 科)

33. 秋田県の食生活パターンに関する研究(第9報)―1歳6か月児と母親の栄養状況―……………	193
34. 秋田県の食生活パターンに関する研究(第10報)―高等学校生徒と母親の栄養状況―……………	205